

# 達

■第39号■

発行所……………  
愛知県立安城東高等学校  
同窓会

碧海野会  
OHMINOKAI

印刷所……………  
安城印刷株式会社

## 今号の内容

- トピックス…………… P1
- ごあいさつ…………… P2
- 恩師のたより…………… P3~4
- 進路について…………… P5
- 総会・同期会中止のお知らせ…………… P6

## トピックス \ 私たち、安城市で活躍しています! /

5回生 安城更生病院 薬剤部長 杉浦 洋二さん

### 病院薬剤師激動の時代、そして生き抜くために役立ったもの

こんにちは。5回生の杉浦洋二と申します。皆さんは病院薬剤師がどんな仕事をしているか、ご存知でしょうか?病気がなったときに、医師が出した処方に従って薬を調合し、渡してくれる人というイメージかな。確かに私が病院薬剤師になった頃つまり平成という時代が始まった頃は、皆さんのイメージ通りの仕事でした。

しかし、その後の20年間で仕事は激変していきました。今では、薬剤師は病棟で医師、看護師と一緒に、入院患者さんのお世話をしています。ある時は患者さんに治療薬の効果や副作用について説明したり服用方法の指導をし、ある時は看護師さんに注射薬の投与方法などを指導し、ある時は医師と治療方針について意見交換したり薬の提案をしたり、しています。

私は平成10年くらいからの5年間、呼吸器内科の病棟で上記のような仕事をしていました。病院薬剤師として最も充実していた時期ですね。これ以外にもいろいろな仕事に関わりました。紙面の都合で割愛しますが、病院内のいろいろなところで薬剤師は活躍しています。万が一病院を訪れる機会があった際には、薬剤師がどこで仕事をしているかぜひ関心を持ってもらえると嬉しく思います。病院薬剤師が激変していった時代を私が生き抜いてこれたのは、母校で学んだ精神「達」のおかげでした。とても感謝しております。



9回生 安城更生病院 脳神経内科 杉浦 真さん

### 医療現場から思うこと

みなさん、こんにちは。9回生の杉浦真と申します。

わたしは現在、安城更生病院脳神経内科の医師として働いています。脳神経内科とは主に脳の疾患(脳梗塞やパーキンソン病、認知症など)を扱う診療科です。社会の高齢化とともに患者数は増加しており、今後さらに重要な役割を担うことが予想されます。

現在の日々の診療は在宅医療、終末期医療(緩和ケア)などが中心です。特に最近は臨床における倫理的問題の解決に取り組んでいます。医学とは科学を応用する分野であり、倫理とは無縁とされている方も多いと思います。では、医学的に正しいこと(エビデンス)に基づいて医療を行えば、すべての患者さんは満足するのでしょうか?実は決してそうではありません。「仕事があるから入院したくない」「(副作用の強い)抗がん剤治療を続けたい」など、患者さんとの治療方針の決定に悩む場面が多くあります。私たちは、それぞれに価値観や

物語(ナラティブ)をもっています。価値観はどちらが正しいとか、どちらが優位であるということはありません。そのために対立も生じます。医療とは“その人にとっての最善”とは何なのかを、患者さんとの対話を通して進めていく協働作業なのです。

ちょうど今、100年に1度のパンデミックと言われる新型コロナウイルス感染症(COVID-19)により多くの人たちがつらい時を過ごしていることと思います。未知のウイルス、医療の不確実性に加え、個々の人たちの価値観の違いによってさまざまな対立が生じています。しかし、この世に絶対的な真実や基準は存在しません。私たちの生きている社会は主観的な世界であり、相対的なのです。このような時期だからこそ私たちは価値観の多様性を認識し、相手の声に耳を傾け、尊重する姿勢が大切なのだと思います。



# ごあいさつ

## 新たな生活様式と同窓会

碧海野会会長  
浅井 浩一



新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言が解除され、経済活動が少しずつ再開されてきました。しかしながら、この先第2波、第3波の到来に備え、手洗いや消毒の励行、三密の回避といった感染予防対策を徹底しながら、経済活動との両立を模索する状況が続くと思われま

す。このような中で、懸命に命を守り続けておられる医療従事者、介護従事者の皆さんには、心より感謝致します。また、コロナショックの中で、卒業、入学入社を迎えねばならなかった42回生の皆さん始め、休校休園によりご自宅で子育てを続けられている保護者の皆さん、経済的に大きな影響を受けている事業主の皆さんには、この世界的非常事態が収まるまでは、何とか持ちこたえて頂きたいと願う次第です。

各種イベントやスポーツ大会が中止・延期される中、碧海野会も感染拡大予防の観点から、今年9月に予定していた碧海野会総会を中止することを決定致しました。

卒業後初めて集まるはずだった42回生の皆さんや、50歳を迎える11回生、還暦を迎える1回生の皆さんには、この機会に同期会を計画して頂いておりましたが、ご期待に沿えず大変残念です。その分来年度の総会は、今年度を含めた二年度分の回生をご招待し、42+43回生、11+12回生、1+2回生の皆さんをお招きし、盛大に総会を実施したいと考えております。それまでの間、何とかこの難局を乗り越えて頂き、来年9月には皆揃って笑顔でお集まり頂きますようお願い致します。

尚、令和元年度の会計決算や2年度の予算等の議事については、総会の場で審議ができないため、本紙及び碧海野会のホームページ上で詳細を公開した上で、ホームページを利用して皆さんのご承認を頂く形を取らせて頂きます。

ところで、新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、職場ではテレワークやウェブ会議、教育現場ではオンライン授業といったICTを利用した「新たな生活様式」が急速に普及しています。会員同士の連絡も、特に若い皆さんを中心として、SNSでグループを作って連絡を取るの一般的なになっています。

スマホやSNSの発達に伴い同窓会の枠組みも、これまでのクラスや学年といった概念から、「グループ」という小集団が今後益々主流になっていくと感じておりますし、碧海野会でも社会の変化に対応すべく、そのような「グループ」の存在や活動をホームページで積極的にご紹介していきたいと考えています。そして、それらのグループ同士が交流することにより、同窓生同士の新たなネットワークができていくのではないかと考えています。

このような新たな形の同窓会ネットワークが活性化されることにより、将来、今回のコロナ禍のような有事が起こった際にも、碧海野会がワンチームとして、励まし合い助け合っていければ素晴らしいと思ひますし、それこそが、同窓の絆の大きな意義だと思ひ次第です。

碧海野会会員同士の絆が社会の変化に適應しながら、時代を超え、世代を超えて、強く深く拡大していくことを心より祈念して、挨拶と致します。

## 実感! 安城東高校のDNA

校長  
花井 和志



新型コロナウイルス感染症により、御苦労や不自由を抱えてみえる皆様も多いと存じます。一日も早くこの過酷な試練を乗り越えられるよう心より祈念しております。

さて、安城東高に赴任し3年目となりますが、創立45年を迎える今日でも安城東高校のDNAをひしひしと感じる瞬間があります。ここでは、2つご紹介させていただきます。

### 生徒・保護者・地域の皆さんとの太い絆

「朝明けの空は清らに…」喜びに満ちた笑顔で誇らしげに校歌を大合唱する生徒たち。昨夏の高校野球愛知県大会の光景です。

同窓生として、校長として、昨夏はかけがえのない嬉しい時を過ごせました。野球部の快進撃は勿論ですが、最も嬉しかったのはその大応援団です。準々決勝では、半数近い本校生徒が球場に駆けつけました。また、地域からもたくさんの皆さんに足を運んでいただきました。卒業生や元保護者、地元中学生、孫が昔安東野球部だったとユニホームを着て応援してくれたおじいちゃん、「地元の公立高校が頑張ってるから…」と来て頂いた方々etc。中には一回生の姿もちらほらと(四十余年ぶりの再開に心躍りました)。大応援団の熱い声援で球場が安城東一色に染まった瞬間も幾度とありました。またケーブルテレビにもたくさんの温かい応援メッセージをいただきました。ただただ、感謝の念で一杯です。

安城東高校が地域の大きな期待を背負い、皆さんと計り知れない太い絆で結ばれていることをあらためて実感することができました。

### "生徒のため"に豊かな創造力で、新たな取組に挑戦する学校

新型コロナウイルスにより、学校は3ヶ月に及ぶ臨時休業を余儀なくされましたが、本校は4月初めに休業の長期化を予見しオンラインの学習支援システムの導入を決定、4月中旬に運用を開始しました。これは、YOUTUBEのように学習動画配信はもちろんのこと、基礎から入試レベルの幅広い学習コンテンツの視聴、教員の自作教材の配信、生徒の体調や学習状況の把握、コメントの受け渡し等、生徒と教師の双方向のやりとりが可能で、生徒の学習支援や生活支援に効果を発揮しました。また5月連休明けにはオンライン会議システムを利用したクラスの集団面談、個人面談も実施し、より生徒に寄り添った支援を行うことができ、学校再開を円滑に進めることができました。これらは愛知県下でも先進的な取組として注目されています。

"生徒のため"に、"叡智を結集し創造する" "常に先を読み先手を打つ"。これは安城東高校の開校当初の姿そのものです。組織はシステムの導入だけでは成果は望めません。それに携わる"人(教師)"がその気(生徒のために)になって運用し、はじめて生かされます。安城東高校の"生徒思い"と"切り拓く力"はまだまだ健在である、そして、いざというとき確実に生かされていることを強く実感しました。

安城東高校は、地域の期待に応えさらに太い絆を築けるよう、皆さんの声をしっかり受け止め強みを生かすつつ積極的に変化し、さらに魅力ある学校づくりに邁進していきます。今後とも宜しくお願いいたします。

# 恩師のたより

[アンケート事項]

①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生  
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

※本年度、安城東高校を転退任された先生方の名簿順(P4)に掲載しています。

## 伝統の息吹

粟生 康弘

安城東高校は、通称「新設校」と呼ばれるタイプの、40年あまり前に創立された学校です。私がかつて勤めていた幾つかの高校もそうでしたから、最初からそれほど違和感なく学校の風土を理解することができたように思います。

ところがこの「新設校」というイメージ、少しずつ変化していくのを感じます。当時の生徒や教員の立場で、創立時の様子を生々しく語る方々と接する機会が増えたからです。

まだ荒地同然のグラウンドの石拾いばかりしていたこと、現在では大木となった校庭の樹木を一本一本植えていたことなど、何もない所に学校を作るというのは、施設設備だけではなく授業や行事に至るまで、何もかもゼロからのスタートだったわけです。往事の苦勞が偲ばれると同時に、熱気のようなものも感じ取れます。

伝統、というのは、創立100年以上の学校が用いる形容詞なのかもしれません。しかし、むしろこのような新設校の方が、生き証人から直接「学校の誕生から成長まで」を聞くことができます。そういう意味で本校は、伝統の息吹を感じることができるちょうど良い時期に来ているのではないのでしょうか。

現在の安城東高校は、伝統を単に受け継ぐだけでなく、その頃の熱気を尊重しながらも新しいステージへ飛躍しようとしています。転勤してしまった私のような者も、しばらくは目が離せません。

①刈谷高校 ②国語 ③3年 ④42回生です。私の東高生活3年間は、42回生の入学とともに始まり、42回生の卒業とともに終わりました。1年次と3年次には多くのクラスに授業や補習でも関わることができました。⑤密度の濃い3年間で、思い出は数え切れませんが、一番はコロナ防止に対応せざるを得なかった今年の卒業式。全員マスク、校歌もCD演奏のみ。花井校長先生が「本当は校歌を歌わせてあげたかった」と無念の様子で悔しがっていたのが印象に残ります。⑥周囲に田畑がない学校に勤めるのは初めて。通勤時間は倍になりました。⑦高校までとちがうのは、正解の選択肢なんてないってこと。選択には自由と責任が伴う。

原 農

安城東高校の同窓生の皆さん、お元気でしょうか。私はいつも通りですが、令和二年度は四月当初から新型コロナウイルスの感染拡大、非常事態宣言の発出で教育現場もかなり左右されたのと、再任用という新たな職種とで、今までと随分違う感じです。

お伝えしたいのは「今を生きる」ことの難しさと大切さを弁えることです。自分の些細な日常の物事でも、きちんと対処するのは、結局自分自身を生かす至極重要な行為です。中国古代の聖王の洗面器には「日日新たに」と刻んであり、王は洗面する度にそれを意識したといひます。「新た」というのは「新しい」から前向きにも考えられますが、見方を変えると「今までにないことも起こるぞ」という戒めとも読めます。突然の災害や事故が襲ってくるかもしれない「新た」な展開です。それに対処するには自分が融通無碍であることが望ましい。そのために「知恵」を使って「知識」を獲得し「行動」することが求められます。「先見の明」も必要でしょう。「今」を生きるために、自分の日常をきちんとする。張りつめていてだけではなく、時には休養も充電も必要です。それをどう組み合わせるかを考え、実践してみる。それが「今を生きることだ」と弁えて生活してほしいのです。

自分の生きる場所が変わっても、自分の人生は続きます。「自分を生かすために、今、何をするか?」と問い続けましょう。自分が人間としてどこまで広がり伸びるか試す、その行動が「達」の教えだと思いませんか?

同窓生の皆さんには、その教えを胸に、どんな状況下でもへこたれずに進んでもらいたいと願っています。

①愛知県立安城南高等学校 ②国語 ③8年 ④36回生、39回生、42回生  
⑤保護者からの苦情で指導されたこと ⑥遠望は砦、近望は要塞、入ると城郭 ⑦好い結果を出す努力をしない。

## 靖国の森から碧海野へ

浅野 穰

二十年以上勤めた東京都を離れ、愛知県に戻ってることが決まった時、全く未知の学校との出会いがあるものと思い込んで、何も考えずに油断して待っていました。

前任校での大学入試の合格発表が一段落したある日、電話で連絡をいただき、三十数年ぶりに安城東に来ることになりました。野球部の大会会場だったので、懐かしさでいっぱいでした。たしか正門前にポプラ並木があったよなあ…などと昔の記憶をたどりながら安城駅から歩きました。着いてみると、校舎も生徒の制服もタイムスリップしたかのように昔のままで、私はしばらく池の前で立ち尽くしてしまいました。あの日から4年以上たちましたが、安城東での日々は密度濃く、いきなり三年生の担任になったこともあり、生徒に教えてもらうことが多かったです。最初に持った水泳部では、石川富二男先生の元で部員たちとプール掃除の日々を過ごし、野球部では大見先生、北添先生とともに各地に遠征し、生徒の成長を実感できました。人工知能の時代になっても、使う側は生身の人間であります。

西三テストにじたばたする君たちは、高校時代の私と何ら変わらず、電子黒板もないので、自分がやってもらったように、アナログな授業ができました。都心の最新設備の公立中高一貫校から、田んぼの中の40年間不変の県立高校への転勤は、環境の激変ではありましたが、「最も強いものではなく、最も変化に適応できるものが生き残る。」という事実を、身をもって体験させてもらいました。碧海野会のみなさんには感謝の言葉しかありません。

①岡崎東高校 ②理科(化学) ③4年 ④39回生、42回生 ⑤野球部部长として夏の愛知大会でベスト8を経験できたこと。  
⑥安城東以上に自然に恵まれています。 ⑦自分の本当の夢に向かって最後まで努力してください。私も努力します。

# 恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先
- ②担当教科
- ③東高勤務年数
- ④思い出深い回生
- ⑤一番の思い出
- ⑥転勤先の印象
- ⑦卒業生に一言

※本年度、安城東高校を転退任された先生方の名簿順(P4)に掲載しています。

## みなさんはどうお過ごしでしょうか

山田 悠太



卒業生のみなさん、こんにちは。元気していますか？  
 さて、私は今年度より豊田市にある猿投農林高校という学校に異動になりました。この原稿を書いている現在は、猿投農林に来て3週間ほど経ったところです。新年度に入りましたが、新型コロナの影響により学校が休校になっている真っ最中です。通常だと4月は新しい環境に慣れない中、行事などやる事が多くバタバタしますが、今はゆっくりと新しい学校を知ることができています。しかし、生徒がいない学校というのはさみしいものです。  
 農業高校ということで、この3週間の学校生活は原木椎茸の井桁積みというのを行い、花の苗を植える実習をし、トウモロコシの苗を植え、トマトの収穫を行いました。学校にいとタケノコやタラの芽を収穫してくれる先生がいるので、それをいただき食す。新鮮な卵や椎茸を買い、食す。という安城東にいた時とは全く異なった生活を送っています。生徒が登校できない分、生徒が行っている実習を全職員で協力して行っています。とてもいい経験をさせていただいています。「めちゃくちゃエンジョイしてるじゃん!」と思った人もいそうですね。はい、新しいことをやるのは楽しいものです。  
 みなさんのいた安城東高校とは全然違う時間が流れていますが、みなさんが安城東でやってきたことも安城東の色があり、思い返せばとてもいい経験だったと感じているのではないのでしょうか(何が思い浮かびましたか?)。人にはそれぞれの成長があります。成長する中で経験はとても重要だと考えます。みなさんも多くのことを前向きに挑戦・経験し、より大きく成長できることを願っています。

- ①猿投農林高校
- ②保健体育
- ③4年
- ④42回生
- ⑤1番と聞かれると難しいですね。
- ⑥グラウンドが芝ってすごい!
- ⑦何年後か、どんな風に成長したか見てみたいなあ。

## 亀山 昂志

安城東高校では、1~3年生までの担任を2周、受け持たせていただきました。  
 6年間を通じ、安城東高校の強みである進路指導において、とても多くのことを学ぶことができました。安城東高校の先生はとても優秀で熱意のある方ばかりなので、同僚の先生方から刺激を受けたり、助けていただいたことが沢山あり、自分を成長させてもらったと感じています。生徒も真面目で、目標の高い子たちが多く、こちらもそれに応えられるように頑張らなければいけないと、教科研究、進路研究などに励むことができました。安城東で学んだことを生かして、転任先でも頑張りたいと思います。  
 その他に、安城東高校で得ることができた貴重な経験は、訪豪団を担当してもらったことです。運営や引率に携わり、姉妹校のあるオーストラリアへ計4回行きました。生徒のサポートをしながら、自分自身も姉妹校の方々と交流をすることができ、非常に有意義な活動をすることができました。オーストラリアの方々には優しく、面白く、親しみやすい方ばかりでした。全ての生徒が訪豪団に参加できるわけではありませんが、高校時代にこういった貴重な体験ができる生徒のみなさんは本当に幸運なことだと思います。今年度はコロナウィルスの関係で訪豪、訪日ともに中止になったことはとても残念ですが、安城東高校とベイサイド校の関係が今後も未永く続くことを願っています。  
 私の英語教師としての目標は、生徒の役に立つことは前提として、将来にわたって生徒の記憶に少しでも残る授業を行うことです。そのため、新たな指導方法を取り入れて試行錯誤しながらも、自分にしかできない指導方法を目指しました。うまくいったときもあれば、失敗して迷惑をかけてしまったこともあると思います。自分の力不足もあり、英語を好きと言ってくれる生徒は残念ながら多くなかった印象ですが、卒業してしばらく経ったあとでも、「授業でこんなこと言ってたなあ」と覚えていてもらえば幸いです(それが将来役立つことになればもっと良いですが)。  
 ①岡崎北高校 ②英語 ③6年 ④39回生、42回生 ⑤一つには絞れませんが、良い思い出、苦労した思い出が沢山あります。個人的には初めての経験だったので強く記憶されているのが、訪豪団に参加したことです。それまではオーストラリアに行ったことがなかったので、とても世界が広がりましたし、姉妹校の方々の優しさにとっても感動しました。⑥校舎が丘の斜面に建てられており、校舎も4つに分かれているため、作りが複雑で迷路のようです。⑦学生のうちに是非、国内だけでなく、海外を旅してください。

### 本年度、安城東高校を転退任された先生方

| 氏名    | ふりがな     | 職名・教科        | 本校年数 | 転出先           |
|-------|----------|--------------|------|---------------|
| 粟生 康弘 | あおう やすひろ | 教頭・国語        | 3    | 刈谷高校          |
| 原 農   | はら あつし   | 教諭・国語        | 8    | 退職・安城南高校(再任用) |
| 中川 朗子 | なかがわ あきこ | 実習教員         | 5    | 退職・安城東高校(再任用) |
| 目野奈々枝 | めの ななえ   | 教諭・公民        | 5    | 瀬戸高校          |
| 浅野 穂  | あさのみのる   | 教諭・理科        | 4    | 岡崎東高校         |
| 山田 悠太 | やまだ ゆうた  | 教諭・保健体育      | 4    | 猿投農林高校        |
| 亀山 昂志 | かめやま たかし | 教諭・英語        | 6    | 岡崎北高校         |
| 鈴木 嵩之 | すずき たかゆき | 期限付任用講師・国語   | 1    | 吉良高校(臨時的任用講師) |
| 加藤 雅人 | かとう まさと  | 期限付任用講師・地歴公民 | 1    | 豊田高校(臨時的任用講師) |
| 中村 恵美 | なかむら えみ  | 主任           | 5    | 岩津高校(主任)      |
| 小栗江美子 | おぐり えみこ  | 嘱託用務員        | 3    | 退職            |

### 本年度、安城東高校に転入された先生方

| 氏名    | ふりがな      | 職名・教科      | 備考   | 旧所属        |
|-------|-----------|------------|------|------------|
| 祖父江達夫 | そふえ たつお   | 教頭・保健体育    |      | 三好高校       |
| 奥田 彩未 | おくだ あやみ   | 教諭・国語      |      | 一宮西高校      |
| 原田 将司 | はらた まさし   | 教諭・理科      | (化学) | 岡崎高校       |
| 齋藤咲来子 | さいとう さきこ  | 教諭・国語      |      | (新規採用)     |
| 後藤 拓偉 | ごとう ひろゆき  | 教諭・地歴公民    | (日史) | (新規採用)     |
| 吉永 歩  | よしなが あゆむ  | 教諭・保健体育    |      | (新規採用)     |
| 吉井 弘  | よしい ひろむ   | 再任用教諭・地歴公民 | (日史) | 幸田高校(再任用)  |
| 酒井 得郎 | さかい とくろう  | 再任用教諭・英語   |      | 岡崎北高校(再任用) |
| 松上 洋子 | まつがみ ようこ  | 臨時的任用講師・数学 |      | 豊田東高校(非常勤) |
| 高安 紘大 | たかやす こうだい | 主事         |      | (新規採用)     |
| 鈴木 経雄 | すずき つねお   | 嘱託用務員      |      | (新規採用)     |
| 杉崎 彩乃 | すぎさき あやの  | 臨時的雇用職員    |      | (新規採用)     |



～第42回生 進路状況～

令和元年度入試では、国公立大学に現役・既卒あわせて145名が合格しました。43回生も、1人1人の夢の実現に向けて努力してくれることを期待しています。

国公立大学合格者数

133名

(現役生のみ)

令和元年度 入試大学合格者数一覧

| 種 別          | 合格者 |
|--------------|-----|
| 国立大学         | 93  |
| 公立大学         | 40  |
| 私立大学         | 906 |
| 国立短期大学       | 0   |
| 公立短期大学       | 15  |
| 私立短期大学・専門学校等 | 43  |

※合格者数に過年度卒含む

私立大学

| 私立四大    | 合格者 | 過年度卒 |
|---------|-----|------|
| 北里      | 2   |      |
| 明星      |     | 1    |
| 城西      |     | 1    |
| 国土館     |     | 1    |
| 東海      | 1   |      |
| 東京理科    | 1   |      |
| 法政      | 1   |      |
| 金沢工業    | 8   | 3    |
| 岐阜聖徳学園  | 11  |      |
| 岐阜医療科学  | 6   |      |
| 一宮研伸    | 1   |      |
| 修文      | 10  |      |
| 岡崎女子    | 2   |      |
| 日本赤十字豊田 | 3   |      |
| 星城      | 1   |      |
| 名古屋学芸   | 4   |      |
| 愛知      | 116 | 15   |
| 愛知学院    | 52  | 3    |
| 愛知医科    | 1   |      |
| 愛知工業    | 81  | 10   |
| 愛知産業    | 4   |      |
| 愛知淑徳    | 66  | 1    |
| 愛知学泉    | 10  |      |
| 金城学院    | 29  |      |
| 椋山学園    | 39  |      |
| 大同      | 28  | 2    |
| 中京      | 61  | 9    |
| 至学館     | 12  |      |
| 中部      | 42  | 3    |
| 豊田工業    | 2   | 1    |
| 名古屋音楽   | 2   |      |
| 名古屋外国語  | 10  |      |
| 名古屋学院   | 43  | 5    |
| 名古屋経済   | 6   | 3    |
| 名古屋芸術   | 3   |      |
| 名古屋商科   | 4   |      |
| 名古屋女子   | 31  |      |
| 藤田医科    | 7   |      |
| 南山      | 34  | 10   |
| 日本福祉    | 19  |      |
| 名城      | 66  | 6    |
| 東海学園    | 6   |      |
| 豊橋創造    | 8   |      |
| 桜花学園    | 6   |      |
| 名古屋文理   | 2   |      |
| 愛知工科    | 1   |      |
| 人間環境    | 19  |      |
| 愛知東邦    | 8   |      |
| 鈴鹿医療科学  | 6   |      |
| 四日市看護医療 | 2   |      |
| 京都産業    | 2   |      |
| 京都女子    | 2   |      |
| 同志社     | 4   | 4    |
| 佛教      | 1   |      |
| 立命館     | 12  | 6    |
| 大阪芸術    | 1   |      |
| 関西      | 1   |      |
| 近畿      | 4   | 1    |
| 関西学院    | 1   |      |
| 福岡大学院看護 | 1   |      |
| 私立四大小計  | 906 | 85   |

国立大学

| 国立大学   | 合格者 | 過年度卒 |
|--------|-----|------|
| 室蘭工業   | 1   |      |
| 弘前     |     | 1    |
| 秋田     | 2   |      |
| 山形     | 5   |      |
| 群馬     |     | 1    |
| 横浜国立   | 2   |      |
| 富山     | 8   | 1    |
| 金沢     | 2   |      |
| 福井     | 10  |      |
| 山梨     | 1   | 1    |
| 信州     | 4   |      |
| 静岡     | 14  | 1    |
| 愛知教育   | 11  |      |
| 豊橋技術科学 | 1   |      |
| 名古屋    | 7   |      |
| 名古屋工業  | 3   | 2    |
| 岐阜     | 9   | 1    |
| 三重     | 4   |      |
| 滋賀     | 1   |      |
| 京都教育   | 1   |      |
| 京都工芸繊維 | 1   |      |
| 大阪教育   | 1   |      |
| 鳥取     | 2   |      |
| 岡山     | 1   |      |
| 広島     | 1   |      |
| 福岡教育   | 1   |      |
| 国立大学小計 | 93  | 8    |

公立短期大学

| 公立短期大学   | 合格者 | 過年度卒 |
|----------|-----|------|
| 岐阜市立女子短大 | 1   | 1    |
| 三重短大     | 1   | 1    |
| 公立短大小計   | 2   | 2    |

私立短期大学

| 私立短期大学  | 合格者 | 過年度卒 |
|---------|-----|------|
| 愛知学院大短大 | 1   |      |
| 愛知学泉短大  | 5   |      |
| 岡崎女子短大  | 5   |      |
| 名古屋短大   | 4   |      |
| 私立短大小計  | 15  |      |

公立大学

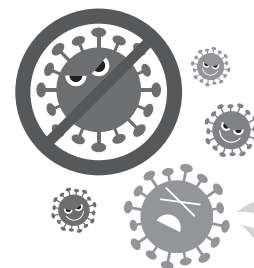
| 公立大学   | 合格者 | 過年度卒 |
|--------|-----|------|
| 千歳科学技術 | 2   |      |
| 秋田県立   | 3   | 1    |
| 会津     | 1   |      |
| 高崎経済   | 1   |      |
| 富山県立   | 2   |      |
| 長野県看護  | 1   |      |
| 公立諏訪東京 | 7   |      |
| 静岡県立   | 3   | 1    |
| 静岡文化芸術 | 3   |      |
| 愛知県立   | 4   |      |
| 名古屋市立  | 1   |      |
| 三重県立看護 | 1   |      |
| 福知山公立  | 1   |      |
| 大阪市立   |     | 1    |
| 兵庫県立   | 5   |      |
| 岡山県立   |     | 1    |
| 公立鳥取環境 | 1   |      |
| 福山市立   | 1   |      |
| 下関市立   | 2   |      |
| 高知工科   | 1   |      |
| 公立大学小計 | 40  | 4    |

大学校・専門学校等

| 大学校・専門学校等  | 合格者 | 過年度卒 |
|------------|-----|------|
| 防衛大学校      | 2   | 1    |
| 航空保安大学校    | 1   |      |
| 公立西知多看護    | 2   |      |
| 愛知厚生連更生    | 6   |      |
| 名鉄看護       | 4   |      |
| 蒲郡市ソフィア    | 1   |      |
| 商業実務・コン    | 1   |      |
| 工業系専門学校    | 1   |      |
| その他専門学校    | 7   |      |
| 岡崎市立看護     | 3   |      |
| 安城碧海看護     | 5   |      |
| 半田常滑看護     | 1   |      |
| 豊田地域看護     | 1   |      |
| 愛生会看護      | 3   |      |
| 愛知総合看護福祉   | 1   |      |
| 東海工業       | 2   |      |
| 愛知工業大学情報電子 | 1   |      |
| AWS動物学院    | 1   |      |
| 専門学校等小計    | 43  | 1    |



# — 令和2年度 — 碧海野会 総会中止のお知らせ



新型コロナウイルスが社会活動に大きな影響を及ぼす中、緊急事態宣言こそ解除はされたものの、この先第2波、第3波の到来を最小限に抑えるため、手洗いや消毒の励行、三密の回避といった感染予防対策の継続が求められています。このような状況の中、碧海野会でも感染拡大予防の観点から、今年9月に予定していた碧海野会総会は中止することと致しました。

卒業後初めて集まるはずだった42回生の皆様や、還暦の会や50歳を祝う会を計画して頂いていた1回生、11回生の皆様には大変申し訳ありませんが、その分来年度の総会は今年度を含めた二年度分の回生をご招待し、盛大に総会を実施したいと考えております。それまでの間、何とかこの難局を乗り越えて頂き、来年9月に皆様揃って笑顔でお集まり頂くことを心よりお待ちしております。

尚、本来総会でご審議頂く予定だった令和元年度の会計決算(案)や2年度の予算(案)等の議事については、別紙の議案通りとなっております。総会の場で審議ができないため、碧海野会ホームページにて、会員皆様のご承認を頂く形を取らせて頂きます。

各案をご覧いただき、碧海野会ホームページから**ご承認頂けない方のみ**、「お問い合わせ・意見箱」から「承認しません」(できれば理由も)のご回答をお送りくださいますようお願い致します。

回答受付期間中の碧海野会ホームページへのアクセス数全体に対する否認数を集計することで、議事案の認否を判断させていただき、ホームページで結果を公開致します。コロナ禍の中、会員皆様には、お手数をおかけ致しますが、ご理解とご協力を何卒宜しくお願い致します。

議事詳細：下記参照

碧海野会ホームページ  
<http://www.anjo-higashi.org>



碧海野会ホームページ「お問い合わせ・意見箱」  
<http://www.anjo-higashi.org/formmail/>



**ご回答受付期間：令和2年7月1日(水)～7月31日(金)**

**募集中!!**

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

# 令和2年度 碧海野会 総会議題

## 令和元年度 決算報告

### —— 令和元年度 一般会計決算報告 ——

| <収 入>                   |           |
|-------------------------|-----------|
| 繰り越し(平成30年度より)          | 769,371   |
| 会費(41回生348名)            | 2,784,000 |
| 総会費                     | 412,072   |
| 利息                      | 25        |
| 雑費                      | 0         |
| 計                       | 3,965,468 |
| <支 出>                   |           |
| 会報(印刷代・編集費等)            | 280,972   |
| 会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)     | 427,484   |
| 総会(会場費、活動補助等)           | 862,322   |
| 42回生卒業記念品               | 304,500   |
| 42回生同窓会入会のしおり           | 42,240    |
| ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費 | 166,320   |
| 特別会計への繰入金(41回生348名分)    | 870,000   |
| 国際基金への繰入金(41回生348名分)    | 174,000   |
| 特別教育活動賞                 | 50,000    |
| 雑費(会議費・諸費用)             | 22,110    |
| 予備費                     | 0         |
| 計                       | 3,965,468 |
| 残金                      | 765,520   |

令和2年度へ繰り越し

## 令和元年度 事業報告

### —— 平成31年・令和元年 ——

4月21日(日) 第1回役員会  
6月16日(日) 第2回役員会  
7月 同窓会報『達』38号発行  
8月 5日(月) クラス幹事会(41回生)  
8月11日(日) 第3回役員会  
9月 1日(日) 第4回役員会  
9月15日(日) 第41回碧海野会総会  
懇親会(10回生、41回生同期会)

### —— 令和2年 ——

2月6日(木) キャリア座談会(学校からの依頼により講師派遣)  
2月27日(木) 42回生同窓会入会式、42回生卒業記念品贈呈  
碧海野会特別教育活動表彰  
3月29日(日) 第5回役員会

令和元年度特別会計残金 13,475,470円

令和元年度国際理解教育振興基金残金 1,031,346円

令和元年度決算報告の執行状況について令和2年5月12日(火)に監査しましたところ、会計処理の手続きは適切であり、諸帳簿・証拠書類とも適切に処理されていたことを報告します。

令和2年5月12日(火)  
愛知県立安城東高等学校同窓会  
会計監査 野村 昌平  
会計監査 川瀬 晴美

## 令和2年度 予算案

### —— 令和2年度 一般会計予算(案) ——

| <収 入>                   |           |
|-------------------------|-----------|
| 繰り越し(令和元年度より)           | 765,520   |
| 会費(42回生348名)            | 2,784,000 |
| 利息                      | 20        |
| 雑費                      | 0         |
| 計                       | 3,549,540 |
| <支 出>                   |           |
| 会報(印刷代・編集費等)            | 300,000   |
| 会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)     | 500,000   |
| 次回総会準備費(会場費、活動補助等)      | 900,000   |
| 43回生卒業記念品               | 350,000   |
| 43回生同窓会入会のしおり           | 45,000    |
| ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費 | 170,000   |
| 特別会計への繰入金(42回生348名分)    | 870,000   |
| 国際基金への繰入金(42回生348名分)    | 174,000   |
| 特別教育活動賞                 | 150,000   |
| 雑費(会議費・諸費用)             | 50,000    |
| 予備費                     | 40,540    |
| 計                       | 3,549,540 |

## 令和2年度 事業計画

### —— 令和2年 ——

4月 第1回役員会  
5月 第2回役員会  
6月 第3回役員会  
7月 第4回役員会  
同窓会報『達』39号発行  
8月 第5回役員会  
クラス幹事会(42回生)→中止  
9月13日(日) 第42回碧海野会総会・懇親会→中止・次年度に延期

### —— 令和3年 ——

2月6日(木) キャリア座談会(学校からの依頼により講師派遣)  
2月26日(金) 43回生同窓会入会式、43回生卒業記念品贈呈  
碧海野会特別教育活動表彰  
3月 第6回役員会

※なお、令和2年度の役員会は、新型コロナウイルス感染防止のため、メールやZoomなどを用いて、対面しない形で実施しております。また、新型コロナウイルスの影響により、事業計画が変更になる場合もあります。